

平成27年度 決算状況		人口増減率	人口密度	27年国調 22年国調	6,325人 6,716人	区 分	住民基本台帳人口	うち日本人	産 業 構 造	都道府県名	団体名	市町村類型	II-O	
				増減率	-5.8%	28. 1. 1	6,784人	6,733人	区分	43	4281			
				積 度	175.06 k㎡	27. 1. 1	6,951人	6,897人	22年国調	熊本市	高森町	地方交付税種地	2-1	
					36人	増 減 率	-2.4%	-2.4%	17年国調					
歳入の状況 (単位:千円・%)														
区 分	決 算 額	構 成 比	経常一般財源等	構 成 比	市 町 村 税 の 状 況 (単位:千円・%)				第 1 次	第 2 次	第 3 次	区 分		
地方税	551,619	11.3	551,619	19.8	普通	540,344	98.0	811	25.2	19.5	1,777	熊本市	平成27年度(千円)	平成26年度(千円)
地方譲与税	70,906	1.5	70,906	2.6	法定普通	540,344	98.0	25.2	626	18.9	55.3			
利子割交付金	660	0.0	660	0.0	市町村民	200,602	36.4	626	26.7	1,907				
配当割交付金	2,398	0.0	2,398	0.1	内個人均等割	9,699	1.8	937	26.7	1,907				
株式等譲渡所得割交付金	2,045	0.0	2,045	0.1	所得割	165,082	29.9	937	26.7	1,907				
地方消費税交付金	124,265	2.5	124,265	4.5	法人均等割	15,656	2.8	937	26.7	1,907				
ゴルフ場利用税交付金	2,782	0.1	2,782	0.1	法人税割	10,165	1.8	937	26.7	1,907				
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	269,181	48.8	937	26.7	1,907				
自動車取得税交付金	9,570	0.2	9,570	0.3	うち純固定資産税	267,434	48.5	937	26.7	1,907				
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	20,089	3.6	937	26.7	1,907				
地方特例交付金	760	0.0	760	0.0	市町村たばこ	50,472	9.1	937	26.7	1,907				
地方交付税	2,179,138	44.6	2,014,027	72.4	釦産	-	-	937	26.7	1,907				
内普通交付税	2,014,027	41.2	2,014,027	72.4	特別土地保有	-	-	937	26.7	1,907				
内特別交付税	165,111	3.4	-	-	法定外普通	-	-	937	26.7	1,907				
内震災復興特別交付税	-	-	-	-	法定外目的	11,275	2.0	937	26.7	1,907				
(一般財源計)	2,944,143	60.3	2,779,032	99.9	内入湯	11,275	2.0	937	26.7	1,907				
交通安全対策特別交付金	1,011	0.0	1,011	0.0	事業所	-	-	937	26.7	1,907				
分担金・負担金	26,831	0.5	-	-	都市計画	-	-	937	26.7	1,907				
使用料	122,164	2.5	-	-	水利地益	-	-	937	26.7	1,907				
手数料	5,148	0.1	-	-	法定外目的	-	-	937	26.7	1,907				
国庫支出金	517,694	10.6	-	-	合法による	551,619	100.0	937	26.7	1,907				
国有提供交付金	-	-	-	-	合	-	-	937	26.7	1,907				
(特別区財調交付金)	-	-	-	-				937	26.7	1,907				
都道府県支出金	493,854	10.1	-	-				937	26.7	1,907				
財産収入	33,709	0.7	288	0.0				937	26.7	1,907				
寄附入金	198,213	4.1	-	-				937	26.7	1,907				
繰上入金	64,000	1.3	-	-				937	26.7	1,907				
繰越金	145,741	3.0	-	-				937	26.7	1,907				
諸収入	25,431	0.5	277	0.0				937	26.7	1,907				
地方債	306,490	6.3	-	-				937	26.7	1,907				
うち減取補填債(特例分)	-	-	-	-				937	26.7	1,907				
うち臨時財政対策債	145,690	3.0	-	-				937	26.7	1,907				
歳入合計	4,884,429	100.0	2,780,608	100.0				937	26.7	1,907				
性質別歳出の状況 (単位:千円・%)														
区 分	決 算 額	構 成 比	充 当 一 般 財 源 等	経 常 経 費 充 当 一 般 財 源 等	経 常 収 支 比 率	区 分	決 算 額	構 成 比	(A)のうち	(A)の	基 準 財 政 収 入 額	587,952	555,542	
人件費	836,716	17.8	792,833	702,343	24.0	議会	74,533	1.6	-	-	基準財政需要額	2,603,393	2,488,743	
うち職員給与	464,695	9.9	442,559	-	-	総務	1,175,428	25.0	6,475	756,870	標準税収入額	728,029	697,328	
扶助費	528,107	11.2	155,364	146,219	5.0	民生	1,134,599	24.1	2,548	648,559	標準財政規模	2,887,746	2,777,126	
公債	538,156	11.4	509,417	509,417	17.4	衛生	268,245	5.7	-	258,741	財政力指数	0.22	0.22	
内元利償還金	497,367	10.6	468,628	468,628	16.0	労働	-	-	-	-	実質収支比率(%)	3.3	3.4	
内一時借入金	40,769	0.9	40,769	40,769	1.4	農林水産	444,128	9.4	26,592	169,936	公債費負担比率(%)	15.4	15.8	
内利息	20	0.0	20	20	0.0	商工	135,227	2.9	2,047	67,873	判断	-	-	
(義務経費計)	1,902,979	40.5	1,457,614	1,357,979	46.4	土木	351,994	7.5	264,588	144,662	健全	-	-	
物件費	862,049	18.3	416,569	241,989	8.3	消防	192,980	4.1	40,592	157,411	比率	7.5	8.7	
維持補修費	69,284	1.5	49,709	172	0.0	教育	365,517	7.8	26,201	328,370	将来	-	-	
補助費等	751,981	16.0	529,642	410,711	14.0	災害復旧	20,418	0.4	-	12,846	調	1,452,133	1,294,219	
うち一部事務組合負担金	310,824	6.6	310,741	303,845	10.4	公債	538,156	11.4	509,417	509,417	債	10,142	10,132	
繰出	413,842	8.8	344,525	321,408	11.0	諸支出金	-	-	-	-	特	1,254,699	1,167,814	
繰上	308,809	6.6	212,136	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-	定	4,695,317	4,886,194	
積立	2,820	0.1	-	-	-	歳出合計	4,701,225	100.0	369,043	3,129,218	目	120,375	139,839	
投資・出資金・貸付金	-	-	-	-	-						的	641,283	764,469	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-						調	283,739	335,785	
投資的経費	389,461	8.3	119,023	119,023	11.9						債	-	-	
うち人件費	-	-	-	-	-						保	-	-	
内普通建設事業費	369,043	7.8	106,177	106,177	10.6						証	-	-	
うち補助	295,219	6.3	66,008	66,008	6.6						の	-	-	
うち単独	66,029	1.4	32,374	32,374	3.2						実	-	-	
内災害復旧事業費	20,418	0.4	12,846	12,846	1.2						質	-	-	
内失業対策事業費	-	-	-	-	-						的	-	-	
歳出合計	4,701,225	100.0	3,129,218	3,129,218	100.0						な	-	-	

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費は同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。

4. 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

5. 面積については、調査年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりとまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。

6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)